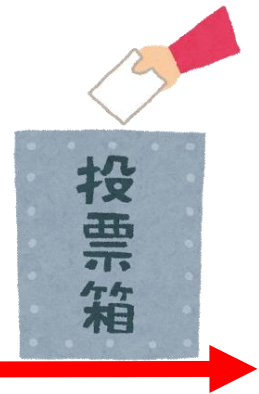


参院選挙を前に

立憲民主主義で語る

くらしと政治



北海道5区衆院補選での、自民党候補と野党推薦の無所属候補の選挙結果は、自民党が辛勝しました。

この選挙からは様々な変化を読み取る事ができます。安倍政権が、何よりも重視してきたアベノミックスの柱である景気や雇用について、有権者が判断したのは年金・介護で36%、教育・子育てで15%に達しており、景気・雇用は19%となっています。潮目が大きく変わりつつあります。しかし無所属候補陣営も政治と暮らしを地域で伝える事に必ずしも成功していないという課題も見えてきました。

7月の参議院選挙の勝利に向け、野党共闘の取り組みは前進していますが、政党の「足し算」では、政権与党に勝つことはできません。地域や職場、学校や家庭など、生活の領域で、私たち一人ひとりの市民がどれだけ自分の言葉で伝えていくことができるかが、結果を左右します。

埼玉選挙区で野党が2議席獲得することはどういう意味なのか。各政党と様々な立場の市民がディスカッションします。

2016年 **6月3日(金)** 午後6時15分から午後9時

越谷市中央市民会館 4階 第13～18会議室

(越谷駅東口下車徒歩7分 越谷市越ヶ谷4-1-1)

入場無料

託児あり

希望される方はなるべく
事前にご連絡ください

第一部 歌と朗読

平和のうたごえ

ピースリーディング「9条を好きと言えなくなって…」(非戦を選ぶ演劇人企画)

第二部 パネルディスカッション

●野党から

民進党 山川百合子氏(埼玉県議会議員 衆議院埼玉第3区総支部長)

日本共産党 伊藤岳氏(党埼玉県常任委員・県民運動委員長)

生活の党と山本太郎となかまたち 松崎哲久氏(党埼玉県責任者 元衆議院議員)

※社会民主党へも依頼中

●市民から

斉藤耕平氏(弁護士)

山本ひろ子氏(DE+CO@埼玉)

佐々木郷美氏(地域コミュニティ「さといく」主宰)

憲法カフェを主催するママ

主催・お問合せ

戦争法廃止! オール越谷市民アクション実行委員会 (Tel・FAX 048-989-1320 山田)